

長野市（新産業創造推進局・教育委員会）プレスリリース

令和5年4月25日

長野市立東部中学校アップサイクルプロジェクト スタートセレモニーについて

この度、資源循環に関する理解や活動を浸透させるため、長野市立東部中学校生徒約200人を対象に、「環境調和型複合材」によるアップサイクル(※)実証実験を開始します。本実証は、長野市が参画する産学官連携型サーキュラー・エコノミー・コンソーシアム [Green Composite Hills by hide k 1896] の取組の一環として行います。

※アップサイクル：単なる素材の原料化、その再利用ではなく、元の製品よりも価値の高い新たなものを生み出すこと

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 令和5年4月28日（金） 午後1時40分から午後2時10分まで |
| 2 場 所 | 長野市立東部中学校 体育館（長野市桐原二丁目8-1） |
| 3 出 席 者 | 春日 秀之 氏（株式会社hide kasuga 1896 代表取締役）
丸山 陽一 （長野市教育委員会 教育長）
篠原 謙治 （長野市立東部中学校 校長） ほか |
| 4 当日の流れ | ①あいさつ（学校長、教育長）
②プロジェクト概要説明（春日代表）
③意見交換（生徒及び春日代表）
④ペンケース交付
⑤生徒代表のこたば ※フォトセッションあり |
| 5 実証内容 | 製品をつくる最初の段階から廃棄を最小限にする設計を行い、最も高い価値のまま製品と素材を循環させることを実践するもの。
長野市産の森林間伐材の木粉とバイオマスプラスチックを配合した「環境調和型複合材」を用いて製作したペンケースを生徒が1年間日常使用した後、回収して新たな価値を持つ別の製品にアップサイクルすることで、循環型社会への意識の醸成を図ります。 |
| 6 備 考 | 取材をご希望される方は、会場の都合から事前登録が必要です。
新産業創造推進局担当へ4月27日正午までにご連絡をお願いします。 |

新産業創造推進局

スマートシティ推進チーム

（課長） 羽田 稔

（担当） 内間 豪、村石 敏昭、山口 力

電話：直通 026-224-9711 FAX：026-224-5095

E-mail：shinsangyo@city.nagano.lg.jp

教育委員会事務局

学校教育課

（課長） 前島 卓

（担当） 砂塚 雄太

電話：直通 026-224-5081 FAX：026-224-5086

E-mail：gakukyou@city.nagano.lg.jp